

学校名	宮城県塩釜高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

本校は、平成22年に塩釜高校・塩釜女子高校が再編統合して誕生しました。東西2つのキャンパスを有する県内屈指の大規模校です。勉学にも部活動にも励む環境が整っており、知・徳・体の調和がとれた生徒の育成を目指しています。

本校普通科は、基礎基本の学びを重視し、幅広い進路希望の実現を可能にする学力を養います。将来、社会や地域の発展に貢献できる人材を育てるこことを目標としています。

そのため、自ら意欲的に学び、他者を尊重することができる、次の1~4に当たる生徒を求める。

- 1 基礎学力が身に付いており、本校入学後も明確な進路目標をもって学業に励む意志のある生徒
- 2 基本的生活習慣が身に付いており、生徒会活動や部活動に意欲的かつ主体的に取り組む生徒
- 3 本校の一員として自己の責任を果たすとともに、礼儀正しく、他者を尊重することのできる生徒
- 4 部活動や校外での諸活動で優れた能力や実績を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	→	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		なし		なし
共通選抜		216人 (募集定員の90%)		
学力検査:調査書		6 : 4		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特色選抜		24人 (募集定員の10%)		

I 配点

- 1 調査書 390点
 - ・国語、数学、社会、英語、理科………全学年の評定を2.0倍にする
 - ・音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする
- 2 学力検査 500点
 - ・国語、数学、社会、英語、理科………得点を1.0倍にする
合計 890点

II 選抜方法

- ・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。
- ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 <ul style="list-style-type: none"> ・国語、数学、英語………全学年の評定を1.0倍にする ・社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 	
2 学力検査 300点 <ul style="list-style-type: none"> ・国語、数学、英語(各教科100点満点) 合計 525点	なし

II 選抜方法

上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。

学校名	宮城県塩釜高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	ビジネス科	募集定員	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

本校は、平成22年に塩釜高校・塩釜女子高校が再編統合して誕生しました。東西2つのキャンパスを有する県内屈指の大規模校です。勉学にも部活動にも励む環境が整っており、知・徳・体の調和がとれた生徒の育成を目指しています。

本校ビジネス科は、商業という専門分野において基礎的・基本的な知識や技術の定着を図る一方、実践的・体験的学习をとおして課題を探求し解決する力、仲間と意見を出し合い協調する力を養い、社会が抱える課題に立ち向かうことのできる実践力を育成します。

よって、将来の地域産業を担う人材の育成という観点から、次の1~4に当てはまる生徒を求めます。

- 1 基本的生活習慣が身に付いている生徒
- 2 明確な目標をもって学校生活に臨むことのできる生徒
- 3 進路実現に向けた継続的努力を惜しまない生徒
- 4 校内外での諸活動で優れた能力や実績を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	→	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		なし		なし
共通選抜	72人 (募集定員の90%)			
学力検査:調査書	6 : 4			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特色選抜	8人 (募集定員の10%)			
I 配点				
1 調査書 390点				
・国語、数学、社会、英語、理科………全学年の評定を2.0倍にする				
・音楽、美術、保健体育、技術家庭………全学年の評定を4.0倍にする				
2 学力検査 500点				
・国語、数学、社会、英語、理科………得点を1.0倍にする				
合計 890点				
II 選抜方法				
・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。				
・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点	
・国語、数学、英語………全学年の評定を1.0倍にする	
・社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭………全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 300点	
・国語、数学、英語(各教科100点満点)	
合計 525点	なし
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	